

特集 “水素”

今 期の水素商材市場は約203億円——本紙調査で2014年度の水素関連商材の市場規模が200億円の大台を突破したことがわかった。今期は引き続き、パウチ入り水素水が市場を牽引、健康家族など大手企業の参入も底上げに寄与した。水素商材は今期、概ね全ての商材が出揃った。販路も店舗ルート、美容ルートへの導入が急速に増えた。今期は店舗ルートでの不振が続くものの、水素商材のブレイクまでは秒読みの段階にあることがうかがえた。来期はさらなる市場拡大が見込まれる一方、メーカーの間で淘汰など業界整理の波が押し寄せられることも予想される。ここでは、今期の水素商材の市場総括と来期の展望をレポートする。

市場規模200億円の 大台突破



水素商材急伸、健康・美容分野で高まる存在感

今回本紙では、今期（2014年度）の水素商材の市場動向を調査するため、水素商材の取扱メーカー約120社を対象に、取材およびアンケート調査を実施、40社より回答を得た。各社の2014年度の売上高（見込み含む）を合算した結果、約203億円（前年比108%）となり、水素商材の市場規模が200億円台を突破したことが分かった。

全ての企業から回答を得られた訳ではない点、回答企業の対前年増減率の平均値などを考慮した結果、市場全体では240億円前後になると推計される。また日本トリムやパナソニック等が電解水素水生

成器として展開する「アルカリイオン整水器」を水素商材に加えた場合、市場規模は350億円を超える。水素商材が健康・美容分野の1カテゴリーとしての存在感を高めつつあることがうかがえた。

パウチ入り水素水の伸び続く、生成器は群雄割拠

今期の商材別の市場動向をみると、昨年に引き続きパウチ入り水素水の伸びが目立った。同分野では昨年来、大手通販企業が相次いで市場参入を果たしているが、今年3月には健康家族が新規参入、テレビCMなどを通じて10月までに100万本を出荷するなど、一気にシ

ェアを拡大している。また昨年から水素水販売を開始したプラセンタ製品販売大手の協和も前年比倍増、さらに業界最大手のナチュラルリープラスも前年比120%と大きく数字を伸ばした。今回、回答のあったパウチ入り水素水の充填工場や販売メーカー各社の対前年増減率は平均で130%、昨年調査（平均150%）よりは若干落ちていたものの、依然として150%以上と回答する企業も複数見られるなど、当面パウチ入り水素水の売れ行きは続きそうだ。

パウチ入り水素水は、ネット通販などで手軽に購入できることから、新規ユーザーの獲得に繋がっており、市場の裾野拡大に大きく貢献している。消費者の水素の有用性に対する認知度向上とも連動性があるだけに、パウチ入り水素水の好調な動きは業界にとっても歓迎すべき動きといえる。

また今期は、家庭で手軽に水素水を作る商材、いわゆる「水素水生成器」の開発が目覚ましかった。同分野にはこれまで、水和反応を利用したスティックタイプの商材、電気分解を利用したポットタイプの商材、浄水器タイプの

商材などがあつたが、今年は新たに様々な商材が登場。なかでもUSBなど充電式で携帯できるスティックタイプ、ボトル型やコップ型、発生剤を用いるカプセル型——など、より利便性の高い商材が相次いで開発され、市場は群雄割拠の様相を呈し始めた。価格帯も数千円～1万円台と手軽な商材も見られ、通販ルートや家電量販店、バラエティショップなどへも広がりを見せている。

その他の商材では、今期は特に水素入浴料や風呂用発生器など“水素浴”関連商材の動きが伸長した。水素ガスは入浴を通じて皮膚や呼吸からも体内に吸収されること、紫外線による光老化対策としても有効なデータがあることなどから、効率的に水素効果を得る方法の1つとして注目が高まっているようだ。入浴料タイプは通販や訪販、宣講販、風呂用発生器は訪販や宣講販、エステサロン、家電量販店などで流通している。また水素を外から取り込むという点では、水素化粧品への関心も高まっており、原料メーカーや水素商品の開発サポート企業の話では、化粧品受託メーカー、化粧品販売会社、美容ディーラー等からの引き合いが増えているとのこと。水素化粧品は今後の成長株となりそうだ。さらに水素ガスをカニューレで吸引する水素ガス吸引器も登場。リラクゼーションや

水素商材市場の推移



ガス発生量が測定可能な水素原料 『ハイドロカルシウムパウダー』好調

(株)ENAGEGATE(東京都中央区)は、特許技術により、水素の固定化・安定化を実現した水素吸着粉末素材『ハイドロカルシウムパウダーG1』(平均67 μ)と、粒度の細かい『ハイドロカルシウムパウダーG1H』(平均2.5 μ)の原料・バルク供給、商品開発サポートを展開。

『ハイドロカルシウムパウダー』は、沖縄県中南部の琉球石灰岩に滞留した地下天然水由来のカルシウムに、特許製法で水素を吸着した食品・化粧品用の原料。

ENAGEGATE

ガスクロ法で平均15 μ L/gの水素ガス発生を計測できる上、同カルシウムは天然由来にも関わらず、その組成は合成品に近い。そのため、製造ロット毎の水素ガス発生量の増減もなく、均一な水素ガス発生量を担保できる点が最大の長所。また『ハイドロカルシウムパウダー』を摂取後、体内で水素ガスが発生し、吸収が示唆されるデータも取得した。

同社では、「水素ガス発生が計測可能な固体水素原料」として、他原料との違いをアピールし続けてきた結果、最近になって採用件数が急伸。既に美容室や医家向けルートに強い販路を持つ健食製造販売企業の水素サプリメントに採用されているほか、今年プロユースのエステサロン向け商材としての採用が目立っている。その他にも、化粧品メーカーの水素コスメにも採用されるなどシェアを拡大している。

同社では、パウダーでの原料供給のほか、カプセル・錠剤・チュアブルなどの剤形に加工したバルク供給にも対応。また

『ハイドロカルシウムパウダー』を用いたオーダーメイド型の水素商品開発サポート事業にも注力。商品企画開発の実績が豊富な(株)アトラスプランニングと提携の下、単なる原料販売という形ではなく、市場性の高い水素商材の開発サポートと合わせた原料供給という形をとることで、それぞれのオリジナル性を保ち、競合の少ない安定感のある市場創造に乗り出している。



健康博覧会2015出展 ブース6B-30

成長する水素市場で製造小売を目指す企業様へ / 「オーダーメイド型新商品開発」のご提案

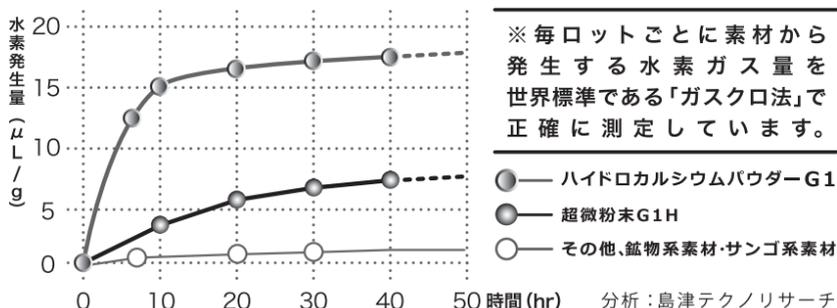
サプリメント・食品素材

体内で水素を発生させる粉末素材・ハイドロカルシウムパウダー

素材の特徴

- ① 目に見えない水素ガスを数値化
- ② 水素ガスの発生量は極めて安定的 ※下グラフ参照
- ③ 安心安全なトレースのとれた素材と製造特許

■ ハイドロカルシウムパウダーG1、超微粉末G1Hにおける水素発生量と時間の推移 ■



水素ガス発生素材の創造メーカー
新製品の企画・製造・小売をトータルでサポートいたします



課題解決へのアプローチ

- トップクラスの水素発生量で「体感できる」商品企画
- 学術的アプローチで効果検証したエビデンスとリンケージ
- 「トレーサビリティ」と「不透明感の払しょく」を実現

詳しくは



<http://www.atlas-p-suiso.com/>



株式会社アトラスプランニング

ENAGEGATE
株式会社 エナジーゲイト

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-3-602
☎ 03-5159-3771 (担当: 池田・小磯)
✉ support@enagegate.co.jp
URL <http://www.enagegate.co.jp/>